

農 研 速 報

令和6年 11 月 18 日発行

茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室
〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974
TEL 0297-62-0206 FAX 0297-64-0667

水稲の生育状況(11月18日現在、龍ヶ崎市)

地域名	移植時期	収量平年比(%)	作柄概況
茨城県 (龍ヶ崎市)	4月25日	「あきたこまち」 94	<p>4月第6半旬～8月第1半旬は、平均気温は平年差+1.2℃、日照時間は平年比111%で推移した。特に、7月第1半旬～第6半旬は、平均気温は平年差+2.4℃、日照時間は平年比130%で推移した。出穂期は「あきたこまち」で7日早く、「ふくまるSL」で7日早く、「コシヒカリ」で8日早かった。</p> <p>登熟期間の気象について、出穂後20日間の平均気温及び積算日照時間は、「あきたこまち」では27.2℃(平年差:+2.3℃)、121時間(平年比:118%)、「ふくまるSL」では27.3℃(同+1.9℃)、117時間(同102%)、「コシヒカリ」では27.9℃(同+1.7℃)、173時間(同110%)だった。出穂後21日から成熟期にかけては、「あきたこまち」では28.6℃(平年差:+1.1℃)、166時間(平年比:110%)、「ふくまるSL」では28.6℃(同+1.0℃)、161時間(同115%)、「コシヒカリ」では28.7℃(同+1.2℃)、112時間(同109%)だった。成熟期は「あきたこまち」で平年より7日早く及び「ふくまるSL」では平年より8日早く、「コシヒカリ」では11日早かった。</p> <p>【あきたこまち】 成熟期の生育は、平年と比較して稈長が平年並、穂長が平年並み、穂数がかかなり少なく、倒伏程度が小さかった。収量構成要素は、平年と比較して穂数がかかなり少なく、一穂粒数が多く、千粒重がやや重く、登熟歩合が平年並、精玄米重はやや少なかった(平年比94%)。玄米外観品質は、平年と比較して乳白粒が多く、心白粒・背白粒、基白粒が少なかった。整粒歩合は平年差+2.7%だった。</p>
		「ふくまるSL」 95	<p>【ふくまるSL】 成熟期の生育は、平年と比較して稈長が平年並、穂長がやや長く、穂数がかかなり少なく、倒伏程度が小さかった。収量構成要素は、平年と比較して穂数がかかなり少なく、一穂粒数がやや多く、千粒重がやや重く、登熟歩合が平年並、精玄米重はやや少なかった(平年比95%)。玄米外観品質は、平年と比較して背白粒が多く、心白粒が少なかった。整粒歩合は平年差+2.3%だった。</p>
		「コシヒカリ」 103	<p>【コシヒカリ】 成熟期の生育は、平年と比較して稈長が平年並、穂長がやや長く、穂数がやや少なく、倒伏程度がやや小さかった。収量構成要素は、平年と比較して穂数がやや少なく、一穂粒数が平年並、千粒重が重く、登熟歩合が平年並、精玄米重は平年並だった(平年比103%)。玄米外観品質は、平年と比較して乳白粒・心白粒、基白粒が少なかった。整粒歩合は平年差+7.1%だった。</p>

地域名	移植時期	収量平年比(%)	作柄概況
	5月8日	「コシヒカリ」 98	<p>5月第2半旬～8月第1半旬は、平均気温は平年差+1.1℃、日照時間は平年比 112%で推移した。特に、7月第1半旬～第6半旬は、平均気温は平年差+2.4℃、日照時間は平年比 130%で推移した。出穂期は「コシヒカリ」で平年より3日早い7月 25日、「にじのきらめき」で7月 26日だった。</p> <p>登熟期間の気象について、出穂後 20 日間の平均気温及び積算日照時間は、「コシヒカリ」では 28.7℃(平年差: +1.2℃)、180 時間(平年比: 108%)、「にじのきらめき」では 28.7℃(平年差: +1.2℃)、186 時間(平年比: 115%)だった。出穂後 21 日から成熟期にかけては、「コシヒカリ」で 27.3℃(平年差: +0.9℃)、103 時間(平年比: 77%)、「にじのきらめき」で 27.1℃(平年差: +0.9℃)、109 時間(平年比: 83%)だった。成熟期は「コシヒカリ」で平年より2日早い9月5日だった。</p> <p>【コシヒカリ】 成熟期の生育は、稈長が平年並、穂長が長く、穂数が少なく、倒伏程度はやや大きかった。 収量構成要素は、穂数が少なく、一穂粒数が多く、千粒重がやや重く、登熟歩合がやや高く、精玄米重は平年並だった(平年比 98%)。 玄米外観品質は、平年と比較して背白粒・基白粒が多く、乳白粒・心白粒、腹白粒が少なかった。整粒歩合は平年差 +2.9%だった。</p>

水稻の生育状況

表1 移植時期・品種別の生育・収量（龍ヶ崎市）

移植 時期 (月日)	品 種	出穂期			成熟期			稈 長			穂 長			穂 数			倒伏程度		
		本年 (月日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (月日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (0~5)	前年差	平年差
4/25	あきたこまち	7/6	-5	-7	8/14	-8	-7	83	92	97	18.5	99	103	441	81	84	1.0	-2.5	-1.3
			(7/11)	(7/13)		(8/22)	(8/21)		(90)	(86)		(18.6)	(18.0)		(542)	(523)		(3.5)	(2.3)
	ふくまるSL	7/9	-6	-7	8/16	-10	-8	81	94	96	19.6	108	104	446	81	86	1.5	-2.5	-1.7
			(7/15)	(7/16)		(8/26)	(8/24)		(86)	(84)		(18.1)	(18.8)		(553)	(518)		(4.0)	(3.2)
	コシヒカリ	7/16	-6	-8	8/20	-12	-11	93	101	100	20.3	106	105	416	94	94	2.0	-0.3	-1.0
			(7/22)	(7/24)		(9/1)	(8/31)		(92)	(93)		(19.2)	(19.4)		(441)	(441)		(2.3)	(3.0)
5/8	コシヒカリ	7/25	+1	-3	9/5	-1	-2	95	100	99	20.4	111	106	385	89	88	4.0	+0.7	+1.2
			(7/24)	(7/28)		(9/6)	(9/7)		(95)	(96)		(18.3)	(19.2)		(431)	(436)		(3.3)	(2.8)
	にじのきらめき	7/26	-	-	9/7	-	-	76	-	-	21.4	-	-	416	-	-	0.0	-	-
			(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)

移植 時期 (月日)	品 種	精玄米重			一穂粒数			m ² 当たり粒数			千粒重			登熟歩合		
		本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (粒)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (100粒)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (%)	前年差 (%)	平年差 (%)
4/25	あきたこまち	57.7	93	94	76.6	109	109	338	89	92	21.4	102	104	80.6	+0.6	-2.0
			(62.2)	(61.7)		(70.4)	(70.3)		(379)	(368)		(20.9)	(20.5)		(80.0)	(82.6)
	ふくまるSL	63.2	95	95	73.1	104	108	326	88	94	24.0	104	103	81.6	+3.3	-2.2
			(66.5)	(66.7)		(70.2)	(67.5)		(371)	(346)		(23.1)	(23.3)		(78.3)	(83.8)
	コシヒカリ	61.4	103	103	77.7	104	98	323	94	92	21.8	102	106	87.6	+5.3	+5.2
			(59.4)	(59.4)		(74.7)	(79.4)		(342)	(353)		(21.3)	(20.6)		(82.3)	(82.4)
5/8	コシヒカリ	56.5	93	98	82.6	113	108	318	89	94	21.5	100	103	82.8	+2.2	+0.4
			(60.5)	(57.4)		(73.2)	(76.2)		(356)	(337)		(21.4)	(20.9)		(80.6)	(82.4)
	にじのきらめき	67.2	-	-	83.0	-	-	346	-	-	23.0	-	-	85.7	-	-
			(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)

注) 倒伏程度：0（無）～5（甚）の6段階評価、カッコ内の数値は前年または平年の実測値

平年値：平成31年～令和5年の5年間の平均値。ただし、ふくまるSLの平年値は、平成31年～令和2年はふくまるのデータを使用した。

表2 移植時期・品種別の玄米外観品質（龍ヶ崎市）

移植時期 (月日)	品 種	整粒歩合 (%)			青未熟粒 (%)			乳白粒 (%)			心白粒 (%)			背白粒 (%)			基白粒 (%)		
		本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
4/25	あきたこまち	76.4	+7.3	+2.7	1.3	+0.8	-0.2	5.0	-0.1	+1.1	2.5	+2.5	-3.4	7.0	-2.4	-3.2	2.2	-3.1	-1.1
			(69.1)	(73.7)		(0.5)	(1.5)		(5.1)	(3.9)		(0.0)	(5.9)		(9.4)	(10.2)		(5.3)	(3.3)
	ふくまるSL	77.0	+5.0	+2.3	2.6	+1.8	+0.3	3.2	-1.3	+0.3	2.3	+2.3	-1.4	4.4	+3.3	+3.6	1.3	-0.8	+0.4
			(72.0)	(74.7)		(0.8)	(2.3)		(4.5)	(2.9)		(0.0)	(3.7)		(1.1)	(0.8)		(2.1)	(0.9)
	コシヒカリ	69.6	+10.6	+7.1	0.8	+0.6	-0.3	8.0	+0.6	-2.1	3.0	+3.0	-6.4	7.3	-1.1	-0.2	3.3	-8.9	-2.9
			(59.0)	(62.5)		(0.2)	(1.1)		(7.4)	(10.1)		(0.0)	(9.4)		(8.4)	(7.5)		(12.2)	(6.2)
5/8	コシヒカリ	65.8	+14.5	+2.9	0.5	+0.4	-1.1	6.6	+0.9	-1.5	3.6	+3.6	-5.4	10.2	-12.3	+0.9	5.2	-1.7	+0.8
			(51.3)	(62.9)		(0.1)	(1.6)		(5.7)	(8.1)		(0.0)	(9.0)		(22.5)	(9.3)		(6.9)	(4.4)
	にじのきらめき	79.8	-	-	0.7	-	-	2.5	-	-	1.9	-	-	4.4	-	-	0.7	-	-
			(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)

移植時期 (月日)	品 種	腹白粒 (%)			その他 (%)		
		本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
4/25	あきたこまち	0.7	-1.0	-0.2	6.0	-5.0	+0.6
			(1.7)	(0.9)		(11.0)	(5.4)
	ふくまるSL	1.9	-1.8	-8.8	8.2	-7.9	+2.2
			(3.7)	(10.7)		(16.1)	(6.0)
	コシヒカリ	2.2	-3.0	±0	6.5	-3.3	+1.6
			(5.2)	(2.2)		(9.8)	(4.9)
5/8	コシヒカリ	1.1	-2.9	-1.4	8.5	-4.0	+3.4
			(4.0)	(2.5)		(12.4)	(5.1)
	にじのきらめき	0.5	-	-	10.1	-	-
			(-)	(-)		(-)	(-)

注1) カッコ内の数値は前年または平年の実測値

注2) 玄米外観品質は目視による調査。その他は、被害粒・着色粒・死米等を合計したものの複合的に白未熟粒が発生したため、数値の合計が100を超えている

注3) 倒伏程度：0（無）～5（甚）の6段階評価 注4) 平年値：平成31～令和5年の5年間の平均値

【栽培概要】

1. 苗質：稚苗

2. 植え付け本数：5本/株

3. 栽植密度 あきたこまち・ふくまるSL 18.5株/m²、コシヒカリ・にじのきらめき 15.2株/m²

4. 基肥量 あきたこまち N：P₂O₅：K₂O = 0.7：0.7：0.7(kg/a)

ふくまるSL N：P₂O₅：K₂O = 0.8：0.8：0.8(kg/a)

コシヒカリ N：P₂O₅：K₂O = 0.6：0.6：0.6(kg/a)

にじのきらめき N：P₂O₅：K₂O = 1.0：1.0：1.0(kg/a)

5. 追肥時期および追肥施用量

(4月25日移植) あきたこまち 6月26日 N：K₂O = 0.3：0.3(kg/a)

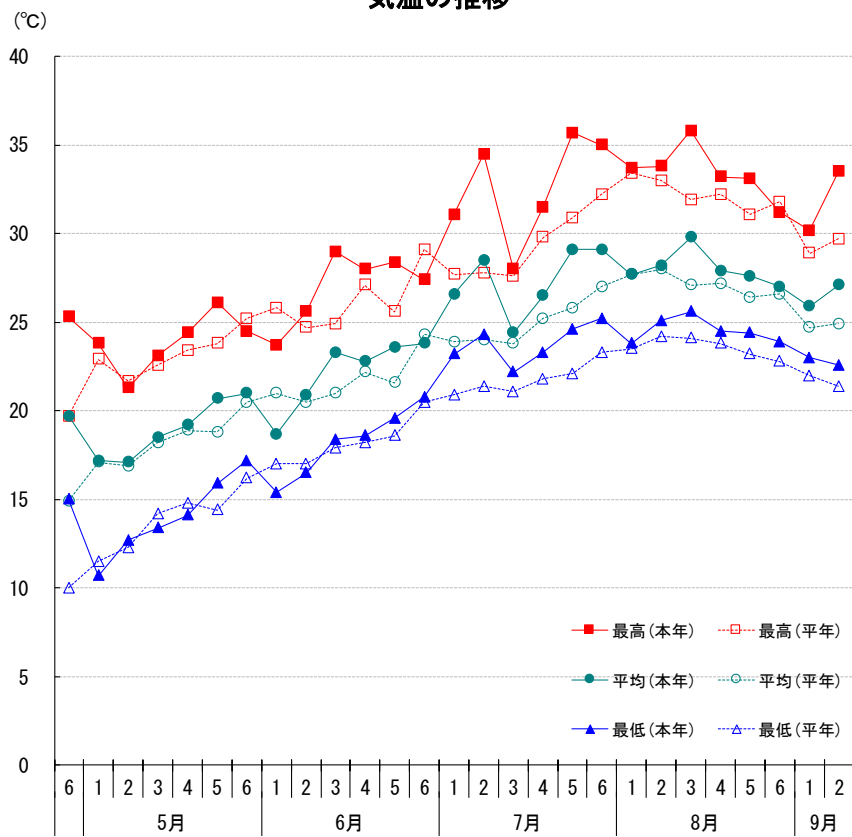
ふくまるSL 6月26日 N：K₂O = 0.4：0.4(kg/a)

コシヒカリ 7月3日 N：K₂O = 0.3：0.3(kg/a)

(5月8日移植) コシヒカリ 7月8日 N：K₂O = 0.3：0.3(kg/a)

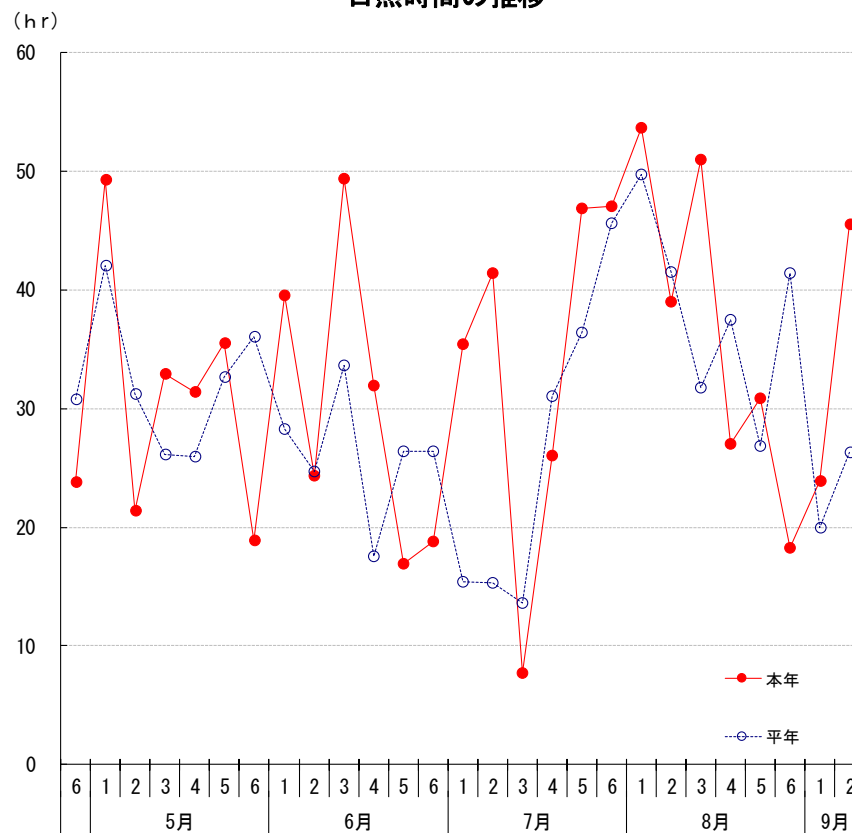
にじのきらめき 7月8日 N：K₂O = 0.3：0.3(kg/a)

気温の推移



注) 平年値:平成31年~令和5年の5年間の平均値
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成

日照時間の推移



注) 平年値:平成31年~令和5年の5年間の平均値
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成